

講座レポート 中学生のための防災リーダー養成講座「ぼうさい駅伝」

11月15日(金)13時55分から15時25分まで、第一中学校体育館において「中学生のための防災リーダー養成講座」と銘打って、防災・減災に関する出前講座「ぼうさい駅伝」を開催致しました。講師にわしん倶楽部防災士・減災アドバイザーの田中勢子様をお迎えし、1年生174名の生徒に参加して頂きました。

「ぼうさい駅伝」は、6人・8人のグループで1つのすごろく版を囲み、駅伝形式で競い合います。2人1組でチームを組み、出題された「ぼうさいクイズ」に正解すると、サイコロの数だけ進めます。それぞれの出題カードには「ワンポイント情報」が書いてあり、解答した後で読み上げることで、さらに詳しい防災の知識も一緒に学ぶことができます。

近年、新型コロナウイルスの感染と、地震や集中豪雨などの自然災害が重なる「複合災害」が心配されています。そのような中、被害にあった地域の方々が、避難所運営などで中学生のマンパワーに期待するものは大変大きいものがあります。災害時に、中学生が自らリーダーとして活動出来るよう、この講座を通して学んで貰えたものと思います。



市民企画講座「実家じまい」その前に ～生前整理・心と暮らしのリセット術～

11月9日(土)、16日(土)、国見コミュニティセンターで実施しました。今回は「不動産に係る生前整理と実家の片付け」に、「心と暮らしのリセット術」を加えて、実技では重曹を使ったクリームクレンザーづくりも体験しました。悲しいとき、イライラしたときに、たまたま掃除したら、そのときだけは「無」になれたという人も多いのではないのでしょうか。そんなリセットの感触を共有したり、生前整理の講座では質問の時間にたくさんの質問をいただいたりして全体でも学びが深まりました。

受講生の皆さんからは、「親の事、実家の事と思いきや、自分自身の事として考えました。有限な時間の中で楽しく暮らすためにも、今回の学びを生かしていこうと思います。」「重曹の多用途性にビックリ。是非今日学んだことを年末の大掃除をはじめいろんなことに活用していきたいと思います。」「講座終了後の対面会話が良かった。」「実家じまいの心の準備のつもりで申し込みました。でもお話を聞くうちに、まず自分の家の事、自分の人生の棚卸としてとても身につまされました。」といった感想をいただきました。

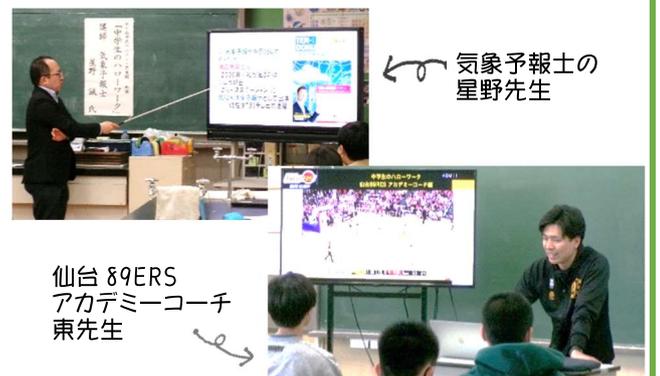


重曹のクリームクレンザーづくり

中学生のハローワーク 共催：貝ヶ森児童館

11月19日(火)に仙台市立第一中学校1年生を対象に実施しました。講師に司法書士、気象予報士、建築設備士、ビデオグラファー、プロスポーツ、銀行員、不動産業の7職種7名の先生をお招きして、仕事の内容や、やりがいなどをお話頂きました。今年は資料を電子で配付し、動画で仕事内容を紹介頂いたり、国際電話を繋いだりとパワーアップした講話となりました。参加生徒に仕事や将来の在り方などについて考えてもらうことが出来たことと思います。

～詳しくは市民センターホームページのレポートもぜひご覧ください～



◆お知らせ▶ 移動図書館は、貝ヶ森メープル公園(貝ヶ森6丁目)に来ます!
12月の巡回日…14日(土) 10:50~11:20 問合先: 仙台市民図書館 ☎261-1585

*このたよりはリサイクルできます。